

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。今回、センター病院の病理部門において脳や脊髄の病理組織を使用した研究も追加して実施するため、研究計画を変更いたしましたので、公告いたします。

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 神経変性疾患の病態に關与する白血球並びに液性因子の機能解析研究

【研究責任者】 神経研究所 山村 隆

【本研究の目的及び意義】

神経変性疾患患者と健常者から得られた白血球および液性因子の機能を解析し、またセンター病院の病理部門において脳や脊髄の病理組織を用いた検討も合わせて実施することにより、病態に関わる細胞を同定し、その遺伝子発現や蛋白質発現の特徴を明らかにする。本研究の意義は、神経変性疾患の診断および治療実施へ有効な血液バイオマーカーの同定につながる可能性をもつことである。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2016年10月28日より2020年12月31日までの間に、神経内科で運動ニューロン病・パーキンソン病・アルツハイマー病として診療を受けた方

利用する試料・情報等

試料:血液、脳脊髄液(脳脊髄液は診療上必要な場合に採取されたもの)

情報等:診療録(年齢、性別、診断名、合併症、既往歴、治療内容など)

研究期間

2016年10月28日より2021年6月30日まで

【共同研究機関】

なし

2017年8月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属 神経研究所 氏名 山村 隆

電話番号 042-341-2711

e-mail:yamamura※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)